

北部健康福祉センター 愛称募集

来年度に開館を予定する、市北部(都賀・西方)の『北部健康福祉センター』が、健康と福祉の拠点施設として市民に親しまれ、広く活用してもらえらるような、愛称を募集します。

※市内及び近隣市町の施設と重複がないもの

※応募者自身の創作による未発表のもので、第三者の著作権、商標権などの知的財産権を侵害しないもの

応募方法 専用の応募用紙(福祉総務課、健康増進課、各総合支所市民生活課、市ホームページに設置)または任意の様式に次の事項を記載のうえ、9月20日(金)までに郵送(〒328-8686 (住所不要) 栃木市福祉総務課あて)、FAX(2122682)、メール(f-total02@city.tochigi.lg.jp)にて。1人1点まで。

記載事項 ①愛称(必要に応じてふりがな)、②愛称の説明(意味や理由、思いなど)、③住所、④氏名(ふりがな)、⑤年齢、⑥職業(学校名)、⑦電話番号

結果発表 12月頃市ホームページなどで発表します

※採用された方は、氏名、職業(学校名)などを公表します。

※原案を尊重しながら、必要に応じて、補正・修正を付加することがあります。

※採用作品に係る著作権その他一切の権利は、栃木市に帰属します。

表彰 愛称として採用された方には、感謝状及び記念品を贈呈します。採用作品が複数の方から応募されていた場合、抽選により1名の方に贈呈します。

問合せ 福祉総務課 ☎(21)22201

北部健康福祉センター

所在地 栃木市西方町本城2番地1(西方総合支所北側)

開館予定 令和2年4月1日(歩行用プール・トレーニングルーム・浴室は5月の予定)

主な部屋
多目的ホール
歩行用プール
トレーニングルーム
浴室
和室
プレイルーム
調理実習室



イメージ図(実際の建物とは外観(形状・色など)が異なることがあります)

小野寺南小学校と小野寺北小学校を統合します



少子化の影響により、児童数が減少し小規模校となっている小野寺南小学校(栃木市岩舟町下岡)と小野寺北小学校(栃木市岩舟町小野寺)を統合し、令和2年4月1日より新たに「小野寺小学校」を設置します。

統合校である小野寺小学校は、現在の小野寺南小学校の校舎及び施設を利用します。児童生徒の教育条件の改善のため、学校規模の適正化に取り組んでおりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ 教育総務課 ☎(21)2467

栃木市成年後見制度・市民後見人啓発講演会 「落語家が見た成年後見制度」～ダウン症のアニキの後見人として～

障がいを抱えた兄の後見人となった落語家 露の団六 氏を講師に迎え、相続をモチーフとした古典落語の上演と、後見人業務のリアルな実体験から、成年後見制度への理解を深めます。

日時 9月8日(日) 13時30分～15時30分

場所 栃木文化会館 小ホール(旭町)

対象 どなたでも

定員 400人(当日先着順・入場無料)

主催 栃木市・栃木市社会福祉協議会

問合せ 栃木市成年後見サポートセンター(栃木市社会福祉協議会内) ☎(22)4501
地域包括ケア推進課 ☎(21)2244



市政トピックス Hearts of TOCHIGI

止まっていますか? 「横断歩道」 県内初! 「止まってくれない! 栃木県からの脱却」モデル事業所に委嘱されました

栃木市役所が「止まってくれない! 栃木県からの脱却」の、モデル事業所第1号となり、7月24日(水)、栃木警察署長、安全運転管理者栃木地区協議会長より、大川市長に委嘱状やステッカーなどが交付されました。

民間機関の調査によれば、栃木県は「信号機のない横断歩道の車の一時停止率が全国ワースト。今後は、職員が横断歩道での歩行者優先を率先して行い、他の運転者の模範的な存在として、交通安全の推進に努めます。市民の皆様も、ご協力をよろしくお願いいたします。



7月24日に行われた委嘱状交付の様子

横断歩道での一時停止を呼びかけるポスター(右)と、マグネット式のステッカー(下)



地方創生に関する連携協定を締結しました

全国各地で地域の課題解決を支援する取り組みを行っている、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と栃木市とで、6月27日に地方創生に関する連携協定を締結しました。

今後は、同社と連携し、同社が提供する市民や企業向けのセミナー、イベントなどの支援メニューを市の施策に活用することで、魅力あるまちづくりや地域振興の取り組みを行っていきます。



あいおいニッセイ同和損害保険(株)南波瑠一朗栃木支店長と大川市長